

平成27年10月26日

平成27年度 福泉高等学校 第2回 学校協議会

14:00~

於：福泉高校 コミュニティールーム

※ 委員 (敬称略)

※ 事務局

氏名	職名
中野俊勝	元近畿大学アドミッションオフィサー
富士松孝佳	元福泉高等学校長
木谷文明	堺市立福泉中学校長
西浦達雄	シンガーソングライター
井上雅史	太平寺地区自治会相談役
船尾春美	大阪府立福泉高等学校PTA会長

氏名	校務分掌等
村田幸男	教頭
森川桂一	事務長
樋口萬壽雄	首席
花城三喜	首席
小山敏仁	教務主任
杉浦匡	生徒指導主事
下鶴隆	進路指導主事
古久保昌子	生徒会部長

1 学校長挨拶

2 中野会長挨拶

3 保護者からの意見書について 特にありませんでした

4 校内視察



5 視察感想

教頭：本日の視察は、文化祭ホームルーム活動を見学していただきました。

委員：授業とは違った生き生きとした顔をしている感じがした。

会長：学校行事の中でも文化祭は、心を一つにする良い機会です。成功を願っています。また、文化祭に向けて、教員のきめ細やかな準備があったと思う。

委員：文化祭に向けて、子供達が力を合わせがんばっている姿を見学することができて良かった。

委員：挨拶ができる生徒が多くいて、目配りや気配りができているのに感心した。

6 今年度の取り組み状況について [事務局]

8月 災害ボランティア活動 (気仙沼) 生徒6人引率

9月 就職試験1次開始

10月 2年・科目選択説明会 1年・コース選択説明会
教育相談研修 (教職員)
文化祭 (10/31)

11月 人権講演会

- 校外学習（1.3年） 球技大会（2年）
初任者による公開研究授業
学校説明会①
- 12月 SSW講話（教職員）
スケヤード・ストレート
- 1月 英検（2年）
グアム修学旅行（2年）
- 2月 漢検（1年）
- 3月 卒業式
入学者選抜学力検査

7 来年度にむけて・教科書採択 [事務局]

- *増クラス編成、副担任制度の検討
- *専門コースのカリキュラム検討
- *ホタル人工飼育、漢・英検定、海外修学旅行、国際交流事業の継続

8 学校経営計画進捗状況 [学校長]

9 協議

教頭：6から8の説明に関して、ご意見・ご質問をお願いいたします。

委員：8月の災害ボランティア活動はどういう方法で参加し、どの様に報告したのか。

校長：国の事業に応募し、府立高校2校の内の1校に選ばれ参加しました。始業式を利用して、全校生徒の前で活動内容を報告すると共に、ホームページに掲載しました。

委員：来年度から実施される入学者選抜方法はどう変わるのか。

校長：各校が発表しているアドミッションポリシーについて、受験者が申告書を提出し、ボーダーライン上の生徒の可否に申告書を反映します。

委員：ホタル観賞会には大勢の地域の方が来られていますが、地域の方から応援していただける学校作りが大切である。

委員：子供の成長には感激を生徒に伝え、言葉にする事が大切である。感激できるような行事を増やしてほしい。

会長：来年度の教科書選定について、どの様な手続きを踏んで選定・採択したか公開した方がよいのではないか。

会長：今年コース制を作って2回目の卒業生を出したが、コース制と特徴を活かしているか。

校長：4年生大学や短大、専門学校に進学する生徒が少し増えています。また、委員の協力で「田植え」や「稲刈り」など環境に興味を持つ生徒が増えました。

会長：学校経営計画のポイントは、

校長：まず志願者の確保が大切と考えます。

委員：府教委の方針によって公立高校の志願者数は大きく左右される事がある。

校長：入学した生徒の自己肯定感を育み、95%以上の卒業を目指す。また進路実現のため、大学見学会の実施や、インターンシップの充実を図る。生徒に確かな学力をつけるため、教員同士の授業を見学する機会を増やし、お互い切磋琢磨して授業力の向上を目指す。生徒支援のためSCやSSWを活用しているが、今すぐ結果を求めず、生徒の個に応じて情報交換を密にし、支援していく。

会長：期待しています。本日はありがとうございました。協議会を閉会します。

10 その他